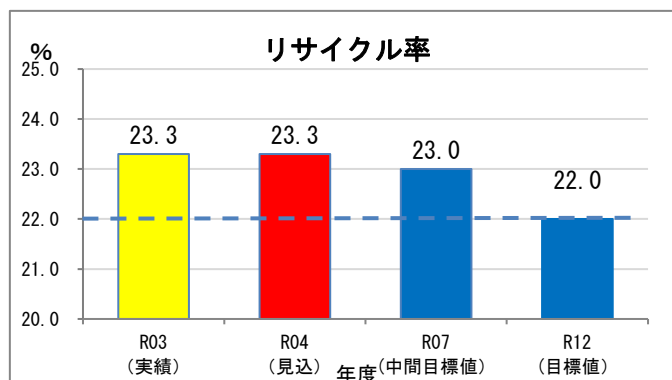
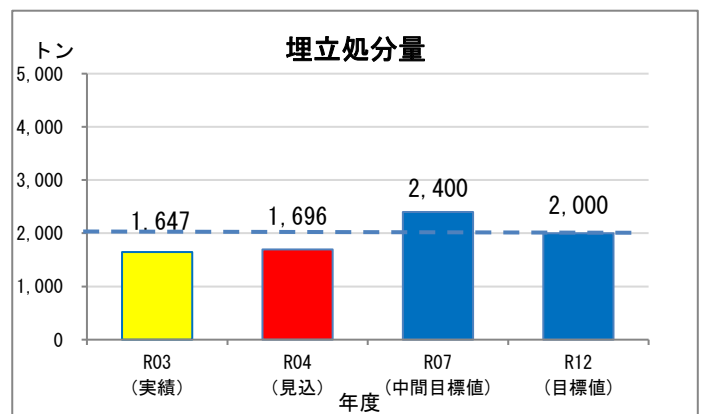
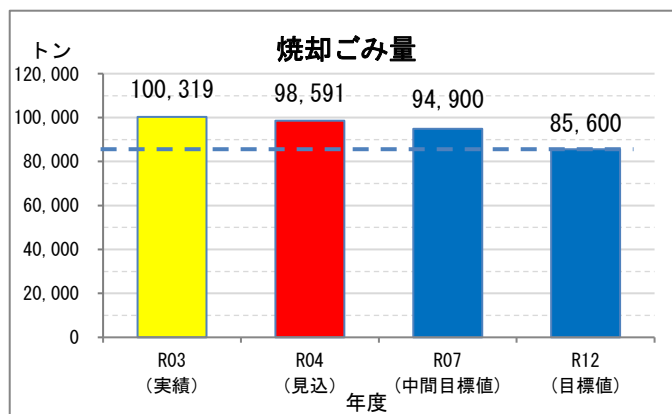
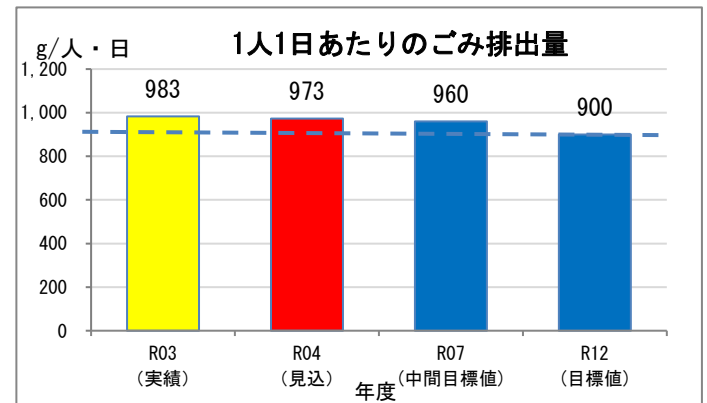
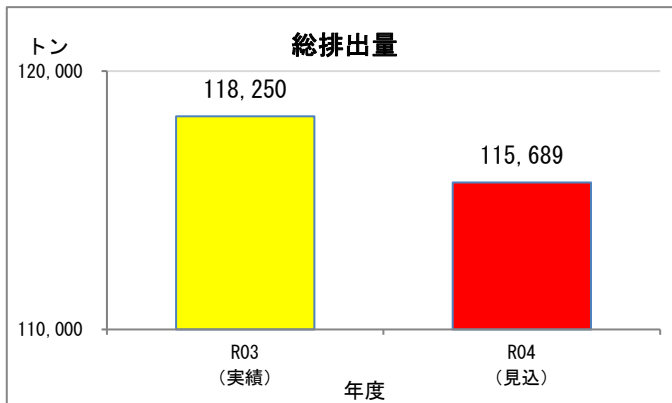


令和4年度ごみ排出量の見込みについて

(単位：トン, %)

区分	R03 実績	R04 実績見込	目標値	
			R07	R12
総排出量	118,250	115,689	-	-
【指標 No. 1】 1人1日あたりのごみ排出量	983	973	960	900
【指標 No. 2】 焼却ごみ量	100,319	98,591	94,900	85,600
【指標 No. 3】 埋立処分量	1,647	1,696	2,400	2,000
【指標 No. 4】 リサイクル率	23.3	23.3	23.0	22.0



第1回審議会で次回報告となっております、「令和3年度一般廃棄物（ごみ）処理実施計画の実績」における「取組の柱3 安定的・効率的なごみ処理体制の構築」「(2) 効率的なごみ処理の推進」の「ア 一般廃棄物会計基準によるコスト分析」について、報告いたします。

【参考】一般廃棄物会計基準によるコスト分析について

取組の柱3 安定的・効率的なごみ処理体制の構築

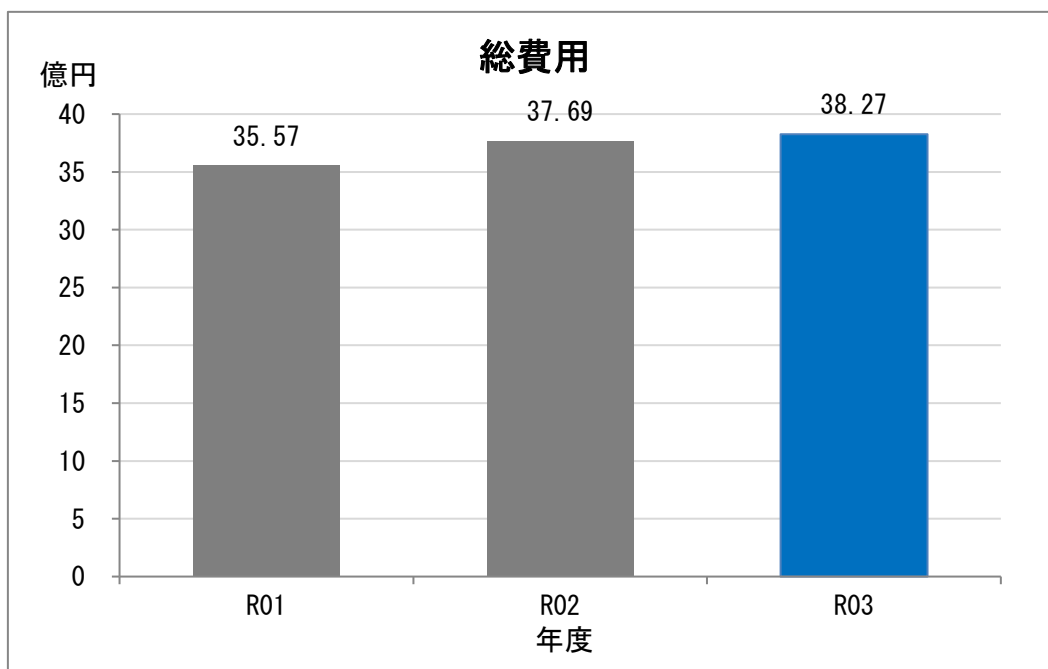
(2) 効率的なごみ処理の推進

ア 一般廃棄物会計基準によるコスト分析

(単位：億円)

	実績
R01	35.57
R02	37.69
R03	38.27

(※ 施設整備に関する減価償却費を除く。)



令和3年度は、南部・北部清掃センターの維持補修費の増加や、クリーンピンの森再曝気用回転円盤更新工事の実施に伴い、昨年度に比べ、総費用が増加しました。

総費用については、令和3年3月に改定した基本計画の目標値には位置付けておりませんが、今後も持続可能な財政運営のため、引き続きコスト分析を行い、ごみ処理体制の効率化や適正な費用負担の検討をしていく必要があります。